

(2/11
朝日)

介護報酬上乗せ 廃止へ 厚労省

新型コロナウイルスの影響が特に大きい通所介護事業所を支援する目的で、実際より長い時間サービスを提供したとみなして介護報酬を上乗せする特例について、厚生労働省は3月末で廃止する方針を固めた。報酬を上乗せすることで利用者負担も増えることから、批判の声が出ていた。

9日の社会保障審議会の

分科会で検討案を示した。特例は、新型コロナの感染症対策をする通所介護事業所が利用者の同意を得たうえで、実際より長い時間、サービスを提供したと算定して介護報酬を上乗せできることで、厚生労働省は3月末で廃止する方針を固めた。報酬を上乗せすることで利用者負担も増えることから、批判の声が出ていた。

わせて特例を廃止し、代わりに感染症や災害の影響で利用者が減った場合も通所介護事業所が受け取る介護報酬が減りにくくなるように制度を見直すという。

分科会では、報酬改定の全体の方針案を示した。年内に改定率を決め、年明けに各サービスごとの具体的な見直し内容や基本報酬を決める。

(日本泰介)

来年4月の報酬改定に合